

2011 夏号

残暑お伺い申し上げます

このたびの東日本大震災により被災されました地域の皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。

幸いにも 1200 サロンの皆様、ほか関係各位には甚大な被害はなかったようにお聞きしています。

私達「くらしの共生舎」組合員一同は皆様の住まいを守るため耐震診断・耐震補強と省エネルギーのご提案をいたします。

是非、声をおかけください。

協同組合くらしの共生舎
代表理事 菊地 魁
組合員一同

1200 SALON

季節の便り vol.8

協同組合くらしの共生舎

東京都港区高輪2-20-30-7F

Tel 03-5791-1814



今号の特集

断熱特集・・・断熱あれこれ 断熱材 屋根の棟換気実例
耐震特集・・・屋根 外構 室内・浴室 液状化 耐震診断
節電特集・・・太陽光発電 太陽熱温水器

断熱特集

お住まいの断熱性を高めることによって室外からの冷気の侵入や室内の暖かな空気が外気に逃げる割合が少なくなり、所要の室温を維持するエネルギーが少なくて済みます。屋根、壁、床のすべてを断熱材で包むことで効果があり、開口部に断熱サッシを設置すると更に断熱性は高まります。

断熱材のおおまかな種類として化学生成材や自然素材の製品があり、他に遮熱材としてアルミシート、塗料材があります。お客様のお住まいに合わせて具体的な断熱化プランと素材のご提案をしています。

断熱材



写真①②：屋根裏、壁を立体的にくるむ発泡系断熱材です。とても断熱効果があります。また室外の音に対しても有効な遮音性を持っています。

写真③： 繊維系断熱材と耐震効果を持つ木質系のボードです。直接クロスを貼ることができます。

棟換気

強い日射を受けた屋根からの熱気は小屋裏にたまり、室温はかなり上昇します。特に夏場、お困りのお客様からご相談を多くお受けします。棟換気は自然に熱気や湿気を排出するシステムです。小屋裏に換気扇を設置する方法もあります。



施工前：
一般的な金属棟です。



棟部の野地板を切削し
ベースを設置します。



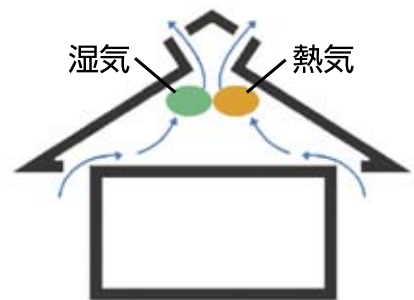
換気棟カバーを設置し
工事完了です。



お客様は室温が下がったと
とてもお喜びです。



遮熱塗料を塗りました。



空気の流れイメージ図

耐震特集

3月11日に発生した大震災以降、地震に対するさまざまなご相談をお受けしています。地震に対しての建物の安全性について、またお住まいの被害状況の確認、耐震診断等のご用命、そして有効な節電対策とは？などのお問い合わせをいただいています。

屋根



◀改修は瓦をワイヤーで固定して補強、又は軽い屋根に葺き替えます。



▶平瓦がズレ、棟瓦が崩れ落ちています。

外構・門



大谷石やブロックの塀が傾き崩れました。フェンスに替えました。

室内・浴室



室内は下地補強し、タイルが割れた浴室はバスパネルを貼りました。ユニットバスにも交換できます。

浦安地区液状化



震災直後の現場写真です。屋外給排水配管等の被害はありましたが建物自体は大丈夫でした。

耐震診断



現場にて傾きなど調査。図面を採取の上、耐震等級を判定し補強方法をご提案します。

公的耐震補助

この度の東日本大震災を踏まえ、地方自治体は緊急的な耐震対策の推進の必要性の観点から従来の耐震補強工事補助限度額を引き上げる通達を行っています。お住まいの市・区役所など又はくらしの共生舎へお問い合わせください。一例として横浜市では、平成23年4月1日以降に耐震設計計画承認申請書が提出され、平成26年3月31日までに補助金額の確定通知書が発行されたものに適用されます。

	補助限度額(変更前)	補助限度額(変更後)
耐震設計費	20万円(一般世帯) 30万円(非課税世帯)	変更なし
補強工事費	130万円(一般世帯) 195万円(非課税世帯)	205万円(一般世帯) 270万円(非課税世帯)

節電特集 太陽光発電・太陽熱温水器

今回の大震災によって都心部でも電力不足問題が重大なできごとになりました。何不自由なく当たり前のように使っていた電気ですが計画停電や節電の要請のお知らせ

など生活スタイルを考え直す契機にもなりました。日常生活における電力確保と節電対策にお勧めしているのは太陽光発電と太陽熱温水器です。

太陽光発電



太陽光発電は自然エネルギーである太陽の光エネルギーを電力に変えるシステムです。導入にあたっては設置費用の問題もありますが公的機関からの有利な補助もあります。



地震や台風など災害時の数時間の停電時には自立的に電気を供給できます。通常時は自家使用のほかに余った電気は電力会社に販売することができます。

太陽熱温水器



太陽熱温水器に関してはご存知のお客様もいらっしゃるのではないのでしょうか。以前より身近な省エネルギー・節電対策の方法のひとつでした。太陽の熱エネルギーを高機能



の集熱器によって集熱し、作られたお湯を浴室や床暖房などに活用するシステムです。ガス・電気ヒートポンプのシステムと組み合わせることにより更に活用範囲が広がります。

くらしの共生舎の協力会社紹介

unibio 『株式会社 ユニビオ』

大切な我が家は健康ですか？



外部診断中



床下診断中

くらしの共生舎のシロアリ調査、駆除から屋根・外壁など総合建物診断をお手伝いいただいています。ベテラン技術者が床下診断をしてシロアリ発生の有無を調査します。他にも屋根、外壁を定期的調査することで経年劣化によるお住まいのダメージを早めに把握し、大切なお住まいを守ります。シロアリ防蟻などでご心配のお客様はくらしの共生舎へご一報ください。

リフォームなんでも相談！お住まいに関するあらゆるお困りのこと、お悩み事などお客様とご一緒に解決します！お電話は
03-5791-1814

協同組合 くらしの共生舎

〒108-0074

東京都港区高輪2-20-30-7F

Tel 03-5791-1814

Fax 03-5791-1824

<http://www.kyouseisha.net/>

E-mail: info@kyouseisha.net

